



「核兵器禁止条約発効 3周年」天王寺宣伝

大阪原水協は核兵器禁止条約が発効して3周年の前の1月21日に天王寺で宣伝・署名アピール行動を行いました。「世界で唯一の被爆国である日本政府に、核兵器禁止条約への署名・批准を求めて行こう」と訴え、21筆の署名が寄せられました。



裏金疑惑の幕引きは許さない! 物価高から生活を守れ

1月26日、国民大運動実行委員会は国会開会日宣伝を淀屋橋で実施。「裏金疑惑の真相究明」「夢洲万博とカジノ建設を中止して被災者支援優先」「物価高から国民の生活と中小企業の経営を守れ」とそれぞれの弁士が訴えました。

最低賃金を1500円以上に 北摂地区協宣伝行動



1月27日、北摂地区協議会は茨木駅にて「最低賃金引上げ宣伝」と「組織拡大宣伝」を実施。「労働組合に入って一緒に声をあげよう」「最低賃金を1500円以上に引き上げよう」と訴え、ピラを200枚配布しました。



「能登半島地震」被災者支援

2月4日、菅議長が石川県労連に支援カンパを届けました。対応した長曾事務局長は「被害や被災の実態の全容がまだつかめていない。今後、労働相談だけでなく生活相談が重要になるので諸団体と協力して被災者支援を進めたい。引き続きご支援を」と被害の深刻さを話されました。



石川府議との懇談

地域と産別が一体となり、全国一律最賃制度を実現させるため、最低賃金法改正に向けた国会議員の地元事務所や府議会議員との懇談が各地域で取り組まれています。

12月26日、堺労連は、立憲民主党の森山浩行衆議院議員と懇談。森山議員は「最低賃金法の全国一律制への『法改正4つのポイント』について、趣旨に賛同だが、党と調整する。中小企業の財政力が上がると賃金も上がるが、現状では社長たちも『最賃が上がると大変。人を雇えなくなる』

ノよりも被災者支援を。ストライキを背景に強力な交渉力で、歴史的な大幅賃上げを勝ち取ろう」と主催者挨拶しました。

春闘での賃上げにむけた発言では、郵政ユニオン・小田評議員「ストライキを背景に、物価高に負けない賃上げ、格差是正、大幅増員の要求掲げ、地域のなかまも春闘を頑張る」化学一般・茂越評議員「今春闘で、物価高を上回る賃金・人権が守られる職場・産別統一行動の強化の3つ重点課題を掲げる」医労連・廣田評議員「賃上げするには、公定価格の改定が必要、月4万円以上を要求して産別闘争を進める」建交労・坂口評議員「ヤマト運輸で働くパートから相談があったので、社前宣伝を行うと解雇撤回というケースあった。組織化をめざす」JMITU・山田評議員「地域労連と共に、全国一律最賃や春闘回答前進をめざす」福保労・島村評議員「大幅賃上げ、配置基準改善や人員増を要求に掲げ、春闘勝利に向けて頑張る」

公務職場での発言で

と悲鳴をあげている。社会的に、底を支えなくてはならない。今こそ、多くの人を巻き込んで運動をしていきたい。情勢を見ても国会では裏金問題や府では万博問題があり、政治の大掃除が必要である。協力し、運動を進めていこう」と語られ、後日、最賃法改正に賛同する返答がありました。

1月30日に吹田労連は、石川たえ日本共産党府会議員との懇談を行いました。石川議員は「大阪の経済成長に最賃引き上げなど賃金底上げと中小企業支援は欠かせない。吉村知事は『企業等にお願ひする』と言うだけで、中小企業支援な

最低賃金署名スタート学習会 1人5筆以上の署名を集めよう!

2月2日、大阪労連は「最低賃金署名スタート学習会」を開催しました。ジャーナリストの竹信三恵子さんを講師に「ジェンダーから考える最賃引上げ〜日本の労働・貧困問題の死角〜」について学習し、最低賃金1500円の早期実現、全国一律最低賃金制度の創設を求める署名を、1人5筆以上を目標に取り組むことを確認して集会を終えました。

署名を軸に地域や職場で「最賃の大幅引き上げが必要」の世論を広げていきたいと思います。

国労大阪会館を
研修・学習会などにご利用ください
JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車スグ
◆身障者用昇降機設置
お申し込みは ☎06(6354)0661
〒530-0034 大阪市北区錦町 2-2

最低賃金法を改正して 全国一律最賃制度を 実現させよう!

金法改正に向けた国会議員の地元事務所や府議会議員との懇談が各地域で取り組まれています。

12月26日、堺労連は、立憲民主党の森山浩行衆議院議員と懇談。森山議員は「最低賃金法の全国一律制への『法改正4つのポイント』について、趣旨に賛同だが、党と調整する。中小企業の財政力が上がると賃金も上がるが、現状では社長たちも『最賃が上がると大変。人を雇えなくなる』

ど、府の役割を発揮していない。そのために、1月26日に『府民の暮らしを守り、実体経済をしっかり確立させるために舵をきるべき』と、予算要望を行った」と語り、最賃法改正に賛同し、府議会での意見書採択にも努力することを約束しました。



万博中止ランチタイムデモ

1月18日、大阪労連と大阪革新懇は「万博中止ランチタイム御堂筋デモ」を実施。雨の中国国際ビルから大阪市役所まで「万博より被災者支援を」「税金の無駄遣いの万博は中止を」とアピールしました。

いのち・暮らし優先の大阪府政へと多くの府民に知らせ、職場や地域で万博中止の署名を軸に運動を広げましょう。

2024 春闘で歴史的な大幅賃上げを勝ち取ろう!



大阪労連 第56回評議員会

1月20日、大阪労連は「労働者が声を上げ 夢洲万博・カジノSTOP! 物価高から生活まもる大幅賃上げ・底上げを 憲法いかし、大軍拡と増税ではなく社会保障の充実を」の春闘スローガンを掲げ、第56回評議員会を中央会館で開催しました。

菅議長は「万博・カジノ

は、大教組・堤評議員「高校つづし反対、教員不足解消を掲げ、子どもの声を聴ける学校づくりをめざす」自治労連・久保評議員「会計年度任用職員の賃金労働条件の改善は急務。当事者が声を

あげ正規も非正規も一緒にたたかう」地域からの発言では、西淀川・矢野評議員「夢洲はゴミの最終処分場であり、軟弱な地盤。地域住民の要求を取り上げない維新政治をかえって

その他、金融労連・浦野評議員、非正規労働者部会・池辺評議員から発言がありました。

2024年国民春闘方針を確立し、最後に菅議長の間接カンパロウで評議員会を終了しました。

ん」と言うが、実際には沈下している。危険極まりない場所と強調し、「万博の為とする公費投入が、カジノ・IRRのインフラ整備と関連し増加し続けている。そして、能登半島地震が発生し、万博の費用や人手・資材を被災地にいかすべきとの声が広がっている。今やならねばいけないのは、万博・カジノではなく被災者支援。万博をストップさせよう」と訴えました。

夢洲万博・IRRカジノを止めよう!

旗開き学習会 & 万博中止ランチタイム 御堂筋デモ

1月10日、大阪労連は、国労大阪会館で旗開き学習会を開催。おおさか市民ネットワーク代表の藤永のぶよさんを講師に「夢洲万博・IRRカジノを止める!」をテーマに学習しました。

藤永さんは「年末にNHKが全国の建設業者に行ったアンケート(回答

775社)では、『夢洲万博に参加・参入しますか』の問いに、89・4%の業者が『興味がない、行かない』との回答結果。その理由として『あの危ない所(夢洲)でやりたくない』と語っているとのことと語り、また、「夢洲はそもそもごみ処理場であり有害ガスが発生する。さらに豆腐のような軟弱地盤の上に建てようとしている。吉村知事は『沈下しませ

1月18日、大阪労連と大阪革新懇は「万博中止ランチタイム御堂筋デモ」を実施。雨の中国国際ビルから大阪市役所まで「万博より被災者支援を」「税金の無駄遣いの万博は中止を」とアピールしました。

いのち・暮らし優先の大阪府政へと多くの府民に知らせ、職場や地域で万博中止の署名を軸に運動を広げましょう。